

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域の交流機会を増やし更につながりを深めていく。	地域の社会資源を有効に活用してそよかぜの事業の在り方や取り組みを今まで以上に地域へ発信する。地域の皆さんとのつながりを深める活動を行う。	法人の自主事業「暮らしたすけあいの会」と連携して認知症カフェを開催し地域の方との交流をすすめる。地域の方にそよかぜの行事やボランティアへの参加を呼びかける。	12 か月
2	5	市町村との連携を深め様々な課題の解決につなげる。	グループホーム部会への参加や中津川医療福祉ネットワークの活動等を通じて行政に福祉現場の実情や課題を伝え協力態勢を強化する。	グループホーム部会へ出席し様々な課題について話し合いを行い必要に応じて行政の判断や協力を仰ぐ。中津川福祉医療ネットワークの活動に参加し福祉現場の実情と地域福祉の問題点や課題を市交渉等で訴え福祉政策の充実を呼びかける。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。